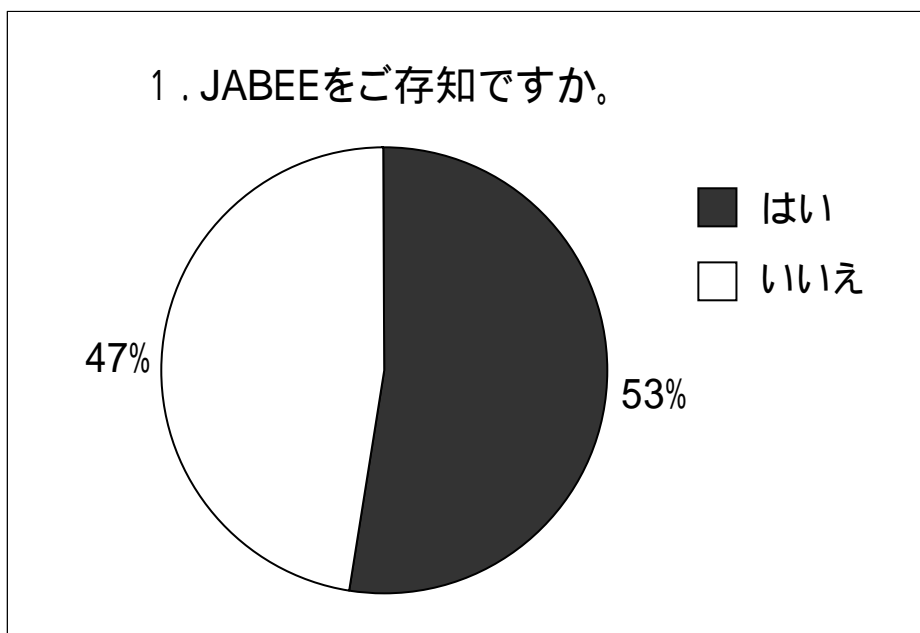


海洋土木工学科卒業生アンケート集計結果

アンケート実施年月：平成17年1月25日

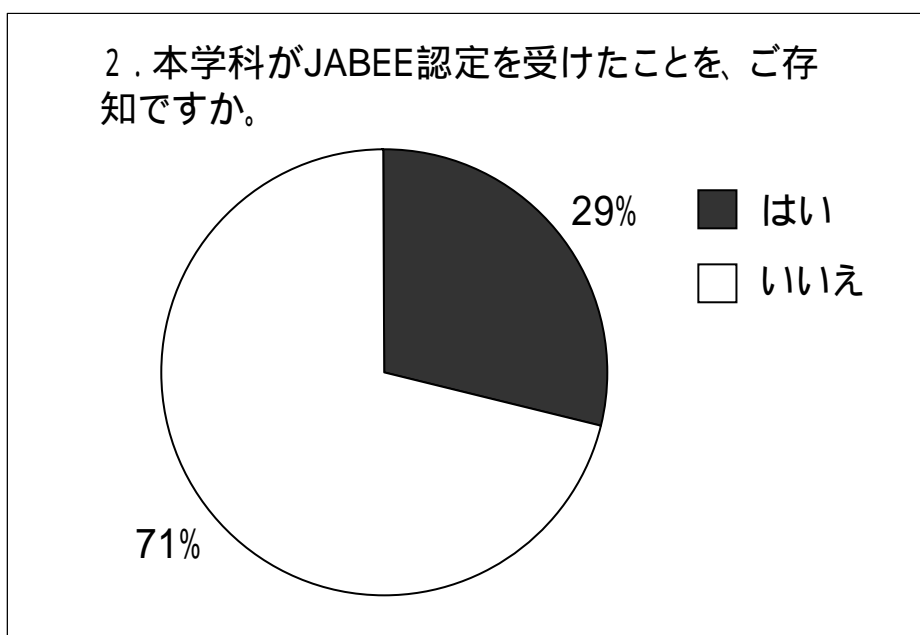
1. JABEEをご存知ですか（有効回答数：114）

(1) はい【60】 (2) いいえ【54】



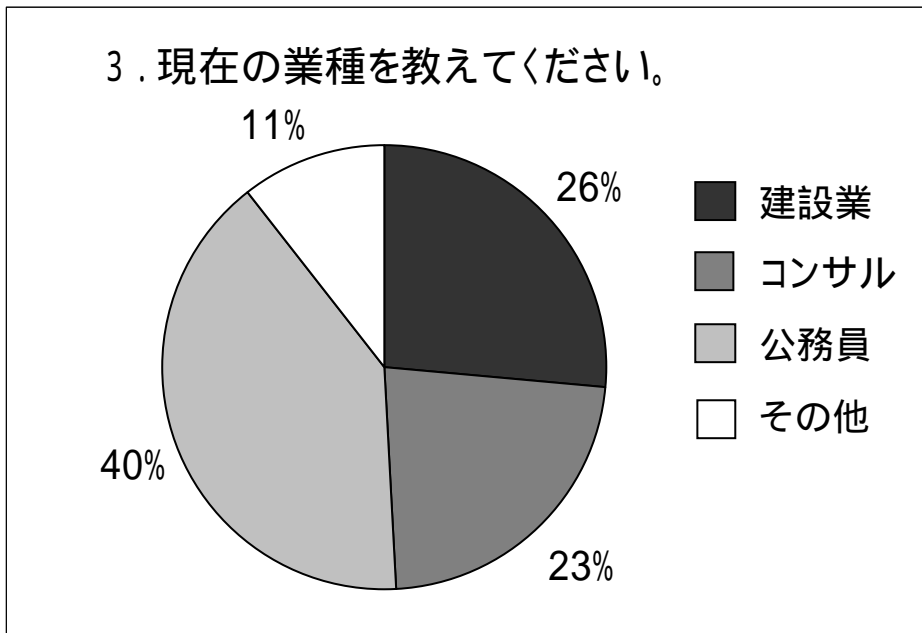
2. 本学科はJABEE認定を受けたことをご存知ですか（有効回答数：114）

(1) はい【33】 (2) いいえ【81】



3. 現在の業種を教えてください（有効回答数：114）

- (1) 建設業 【 30 】 (2) コンサルティング 【 26 】
 (3) 公務員 【 46 】 (4) その他 【 12 】

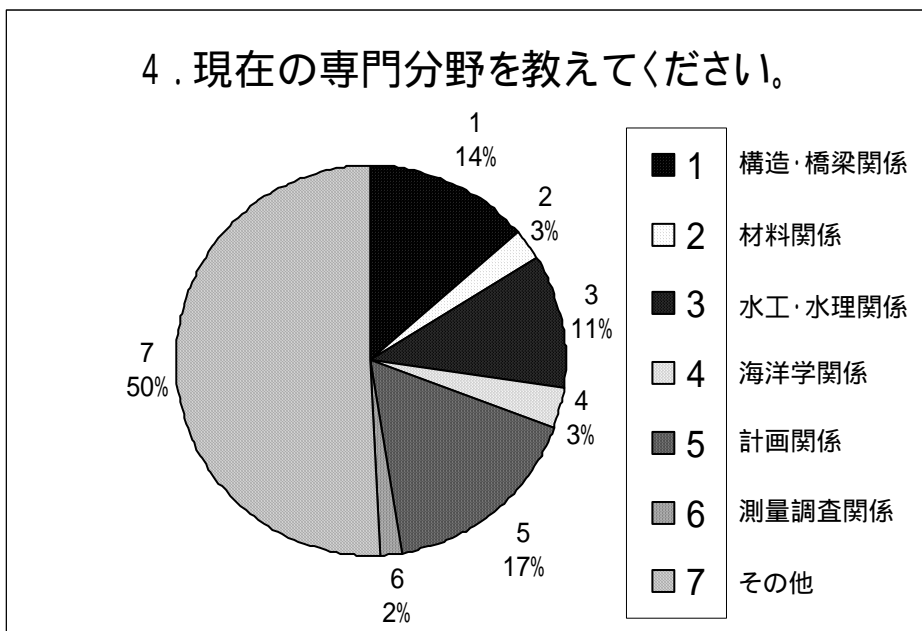


そのほか：

JR九州、電力会社、コンクリート製品製造業、サービス業、ソフトウェア開発、情報サービス、団体職員、公益法人出向、大学院生、無記入（3名）

4. 現在の専門分野を教えてください（有効回答数：118）

- (1) 構造・橋梁関係 【 16 】 (2) 材料関係 【 3 】 (3) 水工・水理関係 【 13 】
 (4) 海洋学関係 【 4 】 (5) 計画関係 【 20 】 (6) 測量調査関係 【 2 】
 (7) その他 【 60 】

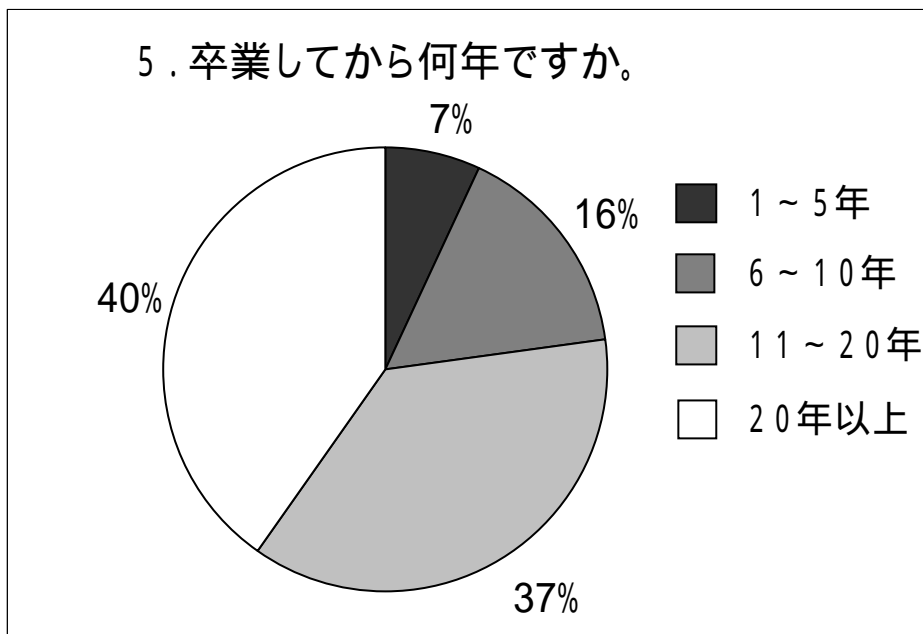


(7) そのほか：

土木建設一般、土木一般、設計全般(2)、土木・土質、土質・漁港、道路(2)、道路建設、地盤関係、地盤改良関係、技術開発(2)、土木計測、下水道関係、企画関係、プラント建設、主に湾岸・港湾施設に関する調査・設計、水環境、水中土木・石油開発、港湾土木、鉄道土木、施工管理、施工・施工計画・ダム、耐震、施工管理(3)、公務員で幅広い業務、土木行政(2)、設計・積算・施工管理、施工計画・施工管理、契約事務・談合調査等、施工全般、公共事業の予算業務、行政、環境分野、設計・施工管理、砂防関係、道路管理、技官、計画・施工等の監督業務、河川計画・工事、防災、公共事業、経営、技術営業、営業(2)、情報システム、国土交通省のACSL/ECシステム構築、静穏度解析プログラム等の開発、社内LAN管理及びIOS対応、ISO、プロデューサー、無記入(4名)

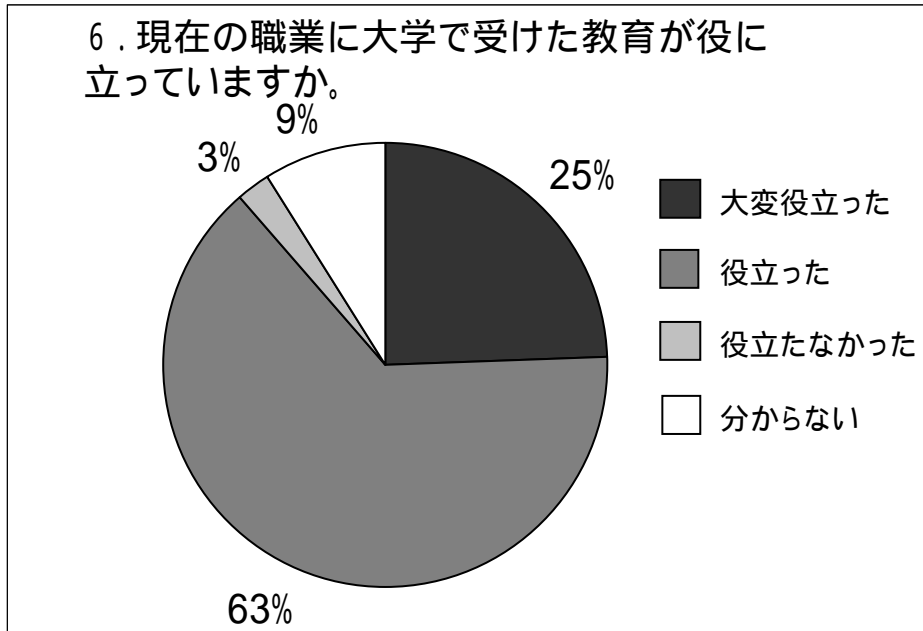
5. 卒業してから何年ですか(有効回答数 : 114)

- (1) 1~5年 【 8 】 (2) 6~10年 【 18 】 (3) 11~20年 【 42 】
(4) 20年以上 【 46 】



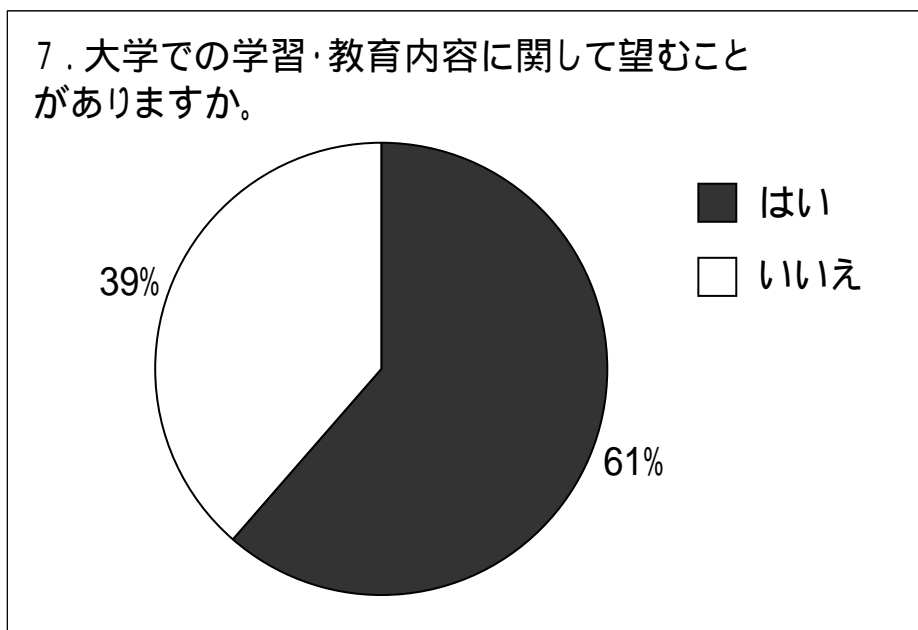
6. 現在の職業に大学で受けた教育が役立っていますか（有効回答数：114）

- (1) 大変役立った【 28 】 (2) 役立った【 73 】 (3) 役立たなかった【 3 】
(4) 分からない【 10 】



7. 大学での学習・教育内容の改善に関して望むことがありますか（有効回答数：114）

- (1) ある【 70 】 (2) なし【 44 】



8. 本学科では共通教育、専門教育を通して次のような(A)から(H)までの8項目の学習・教育目標に基づいた教育を行っています。これらの学習・教育目標についてお聞きします(有効回答数 : 112)

(A) 人類の幸福と福祉について考えることのできる素養の養成

(1) 大いに必要である【37】 (2) 必要である【59】 (3) あまり必要でない【16】

(B) エネルギーと環境、人間と社会の持続的な調和を考えることのできる基本的素養の養成

(1) 大いに必要である【60】 (2) 必要である【41】 (3) あまり必要でない【3】

(C) 国際的なコミュニケーション能力の養成

(1) 大いに必要である【43】 (2) 必要である【60】 (3) あまり必要でない【9】

(D) 数学や自然科学の基礎と工学基礎に関する知識の充実

(1) 大いに必要である【61】 (2) 必要である【49】 (3) あまり必要でない【2】

(E) 土木工学の基礎知識を柔軟に適用できる応用力とデザイン能力の養成

(1) 大いに必要である【70】 (2) 必要である【42】 (3) あまり必要でない【0】

(F) 海洋環境の開発と保全とについて総合的判断を行う能力の養成

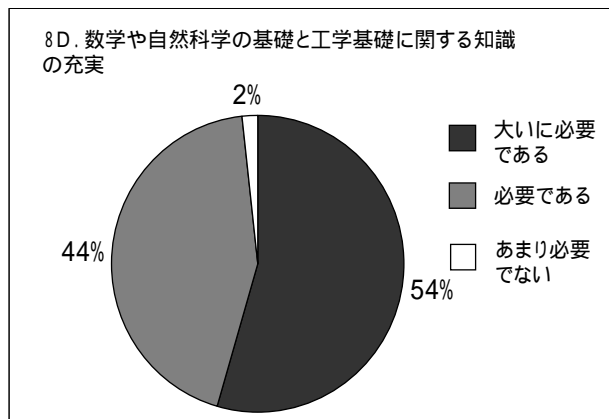
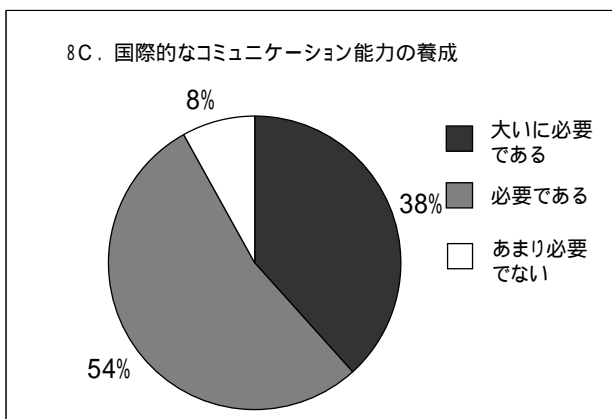
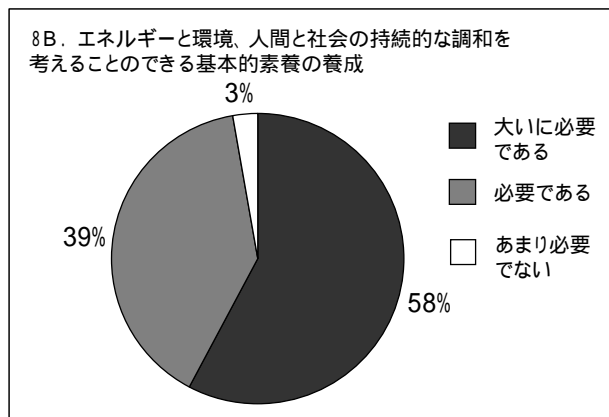
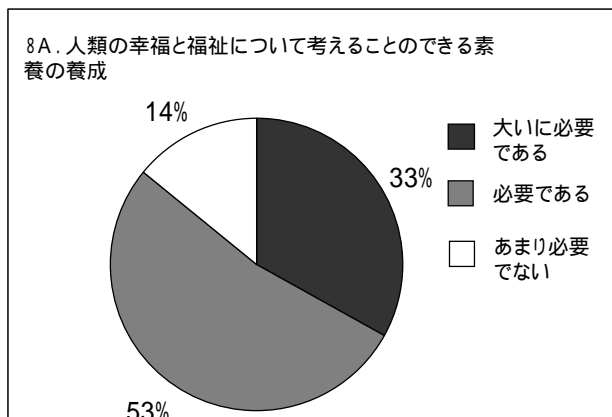
(1) 大いに必要である【44】 (2) 必要である【61】 (3) あまり必要でない【7】

(G) 調査・討論・発表などを通じて、自ら課題を発見し、それを解決できる能力の養成

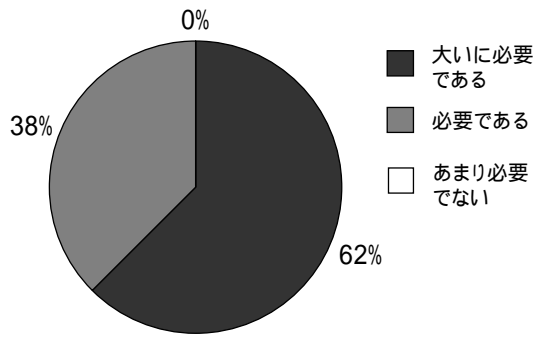
(1) 大いに必要である【72】 (2) 必要である【35】 (3) あまり必要でない【5】

(H) 卒業後も主体的に学習を継続できる能力の養成

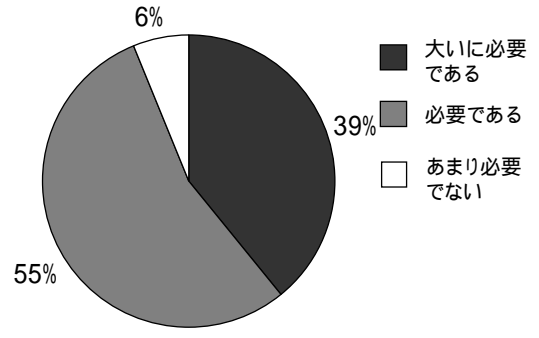
(1) 大いに必要である【46】 (2) 必要である【55】 (3) あまり必要でない【11】



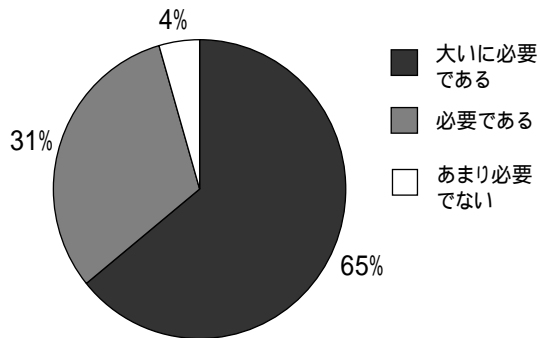
8E. 土木工学の基礎知識を柔軟に適用できる応用力とデザイン能力の養成



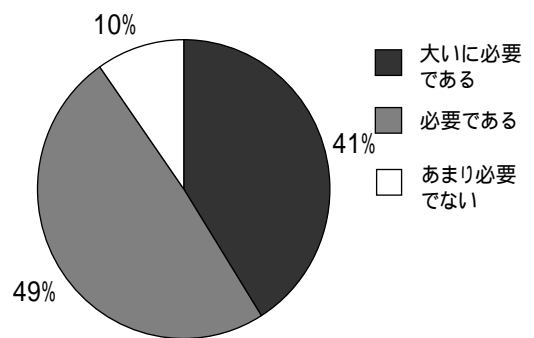
8F. 海洋環境の開発と保全について総合的判断を行う能力の養成



8G. 調査・討論・発表などを通じて、自ら課題を発見し、それを解決できる能力の養成

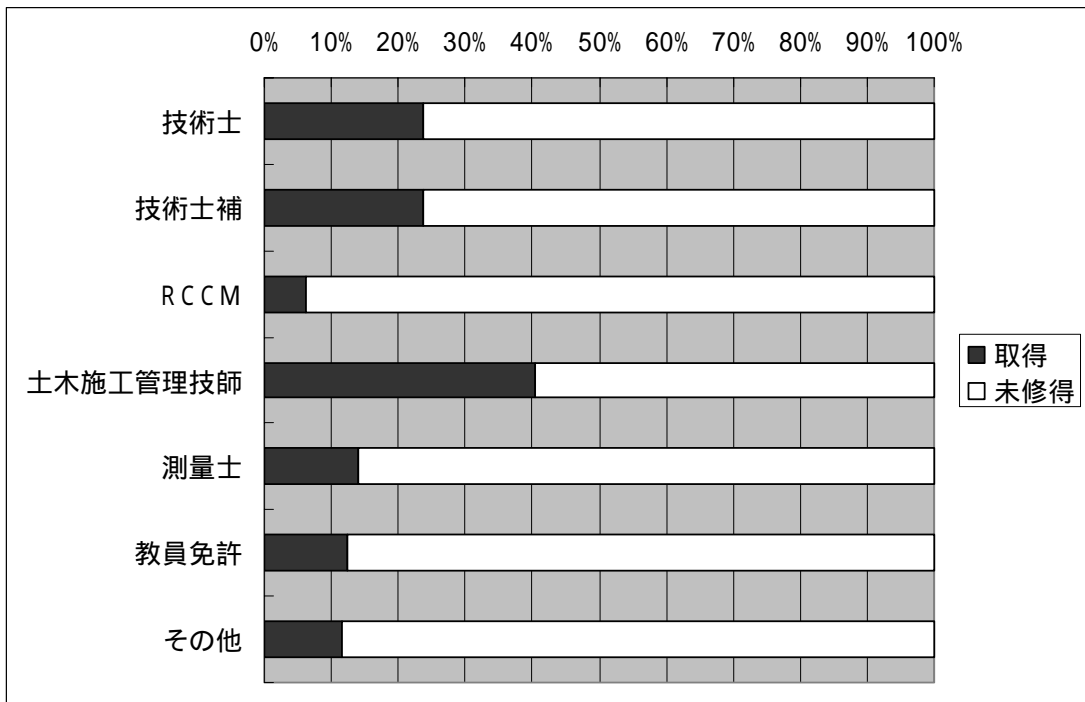


8H. 卒業後も主体的に学習を継続できる能力の養成



9. 専門的な資格を取得されていますか

- (1) 技術士 【 2 7 】 (2) 技術士補 【 2 7 】 (3) R C C M 【 7 】
 (4) 土木施工管理技師【 4 6 】 (5) 測量士 【 1 6 】 (6) 教員免許 【 1 4 】
 (7) その他 【 1 3 】



(7) そのほか:

工学博士(2)、1級造園施工管理技師(2)、1級管工事施工管理技師(2)、コンクリート診断士(3)、
 コンクリート主任技師、コンクリート技師(2)、ダム工事総括管理技術者、1級建築施工管理技師、下
 水道技術検定第二種、宅建取引主任者、甲種火薬類取扱保安責任者、測量士補、VEリーダー(2)、JR
 工事管理者、港湾海洋調査士(2)、海洋調査協会の民間認定資格、潜水土、情報処理技術者、労働安
 全コンサルタント

()内の数字は修得人数